



伊丹市マスコット たみまる

itami

広報

伊丹

この号の主な内容

- 2面 子ども・子育て支援についてニーズ調査
- 3面 海の森プロジェクトの参加者を募集
- 4面 女性に対する暴力をなくす運動期間
- 5面 健康 6・7面 みんなの窓

人口●196,250(-1,017) 世帯数●84,031(+449)
2023年10月1日推計 ()は前年10月1日比
発行・伊丹市広報・シティプロモーション課
市ホームページへ

〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 Tel.072-783-1234(代表) ファクス072-784-8107(広報・シティプロモーション課) ホームページ <https://www.city.itami.lg.jp>

住宅防火

いのちを守る10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対しない、させない
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- こたろを使うときは火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、不要なプラグは抜く

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこたろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

出典：消防庁ホームページ (<https://www.fdma.go.jp/>)

秋の火災予防運動

習慣と対策で防ぐ火災

11月9～15日に「秋の火災予防運動」を実施します。今年の全国統一防火標語は「火を消して 不安を消して つなぐ未来」です。問い合わせは市消防局予防課Tel.783・0799へ。

住宅火災は「逃げ遅れ」によって亡くなる人が多く、死者数の約7割を65歳以上の高齢者が占めています。住宅火災の発生や逃げ遅れを防いで命を守るため「住宅防火いのちを守る10のポイント」を実施しています。

回答(下二次元コードから読み取り可)に協力。防火ポスター入選作品の展示。11月9～15日(15日水)は正午まで、図書館「ことば蔵」とイオンモール伊丹昆陽(池尻4。レプリカを展示)で、市内小学校から応募のあった429点の防火ポスターのうち入選作品66点(電話で市消防局救急課Tel.783・0322へ。先着順)を展示。



無料。当日直接、会場へ。もしもの時に備えて応急手当を学ぼう。市消防局で、普通救命講習を次の通り実施します。▽日時11月22日(水)午前9時半▽会場11市消防局▽対象・定員11市内在住・在勤・在学者30人▽受講料11無料(終了時、修了証を交付)。

ホタル再生へ里親を募集



市、昆虫館、伊丹の自然を守り育てる会は、「ホタルの里親」を募集します。活動日程などは次の通り。
【活動日程と内容】▷11月24日(金)午後6時半＝里親説明会。スワンホールでゲンジボタル幼虫を配布(飼育セット貸与あり)▷来年2月ごろ＝昆陽池で幼虫の放流会▷6月ごろ＝観察会
【対象・定員】市内在住者50組(小学生以下は保護者同伴)
用はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月13日までに郵送(必着)で〒664-0015 昆陽池3-1昆虫館(Tel.785-3582)へ。応募多数の場合は抽選。

荒井祭里さん 銀メダルを獲得



9月30日、杭州アジア競技大会の女子シンクロ高飛び込みで荒井祭里、板橋美波組(JSS宝塚所属)が銀メダルを獲得しました。本市出身の荒井さんは「アジア大会で初メダルを獲得することができとても嬉しいです。また頑張ります。」と抱負を語りました。

11月15日(水)午前11時ごろ Jアラート訓練放送

11月15日(水)午前11時ごろ、「全国瞬時警報システム(Jアラート)」を通じて、市内28カ所にある屋外拡声器や緊急告知FMラジオなどで国民保護に関する訓練放送を行います。また、当日午前10時45分ごろ、屋外拡声器で訓練放送の周知放送を行います。気象状況などによっては、訓練放送を中止する場合があります。

市危機管理室Tel.784-8166

市消防局インスタグラム

フォローはこちら→



ITAMI_FIREDEPT_119



市消防局は、公式インスタグラムを始めました。消防士や救急救命士の仕事や訓練の様子、けがの応急手当などの情報を写真や動画で発信していきます。上二次元コードから視聴できます。